

12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ふれあい月間 取組発表会 委員会	3	4 漢字パーフェクトテスト	5 計算パーフェクトテスト	6 百人一首	7
8	9 朝会 こどもサミット(5年) 落書き消し(3年)	10 集会 ユニセフ募金(~12日)	11 漢字パーフェクトテスト 図工校外学習(1-2) クラブ	12 計算パーフェクトテスト 図工校外学習(1-1) 保護者会	13 百人一首	14
15	16 朝会 音楽鑑賞教室(5年)	17 音楽朝会	18 漢字 避難訓練(不審者対応)	19 計算	20 百人一首	21
22	23 給食終了	24 安全指導	25 終業式	26 冬季休業日開始	27	28
29	30	31				



南山小学校 学校だより

12月号

令和元年 11月29日
港区立南山小学校
校長 難波 明夫

子供と一緒に考えたいこと 子供に伝えたいこと

法務省と全国人権擁護委員連合会は昭和24年以降、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定めています。その間、各関係機関及び団体の協力の下、世界人権宣言の趣旨及びその重要性を人々に広く訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図っています。本校では年間を通じて、すべての教育活動において、子供と教職員の人権感覚の向上に努めています。

【みんなが主役の学芸会】

先日の学芸会では、保護者や地域の皆様方から「感動して涙が出ました」「子供から元気もらいました」など、心のファインダーを通じた多くの励ましと感想をいただきました。ありがとうございます。

全学年が「自他のよさを認め合うこと」と「劇で伝えたいことは何か」を大切に練習してきました。うまくいかない時こそ、みんなが一丸(ONE TEAM)となって、どのように創意工夫をしていくかが大切になってきます。子供が、出演する時間やセリフは短くても、その時は子供一人一人が主人公となる瞬間なのです。

この時のために子供は、自ら台詞の言い方や演技方を考え、友達と協力し、練習を積み重ねて本番を迎えました。

当日は、演じる人や参観する人みんな喜びを分かち合い、心をひとつにあわせた南山劇場となりました。学芸会は、人権尊重の理念である「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」について、再認識する行事となりました。

【人権週間の取組】

11月「ふれあい月間」の取組として、「人との関わりに関すること」や「集団や社会との関わりに関すること」について、全学級で道徳の授業を行いました。

各学級は、いじめについて考えたことを全校朝会(12月2日)で発表します。発達段階に応じて、どのような取組や内容が発表されるかが楽しみです。

【子は大人の鏡】

年末になるとドラマやスポーツで実際に起きたNG(NO GOOD)を特集した番組が放映されます。視聴率も高く、人気のある番組のひとつです。

我が家でも観ますが、我が子が小さい時には、必ずある約束をしてから観ました。その約束とは「みんなは一生懸命やっている。誰もが初めから間違えたり、失敗をしようと思ったりする人はいない。この番組は、その間違えや失敗を面白おかしく編集し、観ている人に笑いを与えているもの。だから、この番組を観た後に、学校で先生や友達が真剣にやって間違えたことや失敗を笑ったり、けなしたりしてはいけない」というものです。

番組と一緒に観た楽しいひと時が、子供に誤った見方や考え方を伝えていることがあるのかもしれない。

今年も本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。令和2年も、どうぞよろしくお祈りします。

12月の生活目標 「あそんだあとは、てあらいうがいをしっかりしよう」

- ・ 休み時間や、そうじの後は、かならずうがいをしよう
- ・ 気持ちのよいあいさつをしよう

力を発揮した学芸会

特別活動担当

11月15日（金）、16日（土）に学芸会が行われました。学芸会は、表現活動の楽しさを体験することを通して豊かな情操を育てること、自他のよさを認め合うこと、仲間と協力して劇を創りあげる成就感を味わうこと、保護者や地域の皆様に学校教育の取組について伝えることを目的としています。

1年生『ニンニンニンポウ ハラヘッター』



2年生『少年少女ぼうけんたい』



3年生『本当の宝物は』



4年生『そんごくう』



5年生『ライオンキング』



6年生『カモメに飛ぶことを教えた猫』



幼稚園『あつまれ！かわいいなかまたち』



メッセージカード



どの学年も、練習を重ねる中で、お互いのよさを認め合い、力を合わせ、心をひとつにして演じられるようになっていきました。

児童鑑賞日は、舞台上で演じる子供たちの演技にますます熱が入りました。また、客席の子供たちは、劇を創りあげる喜びや苦勞が分かるので、より真剣に劇を鑑賞していました。教室に戻るやいなや子供たちは、「♪ななつの～ふしぎを～」 「♪サルルルプタタタかっぱー」 「♪ゴーゴーゴゴ～」 「♪はやく王様になりたい」と他の学年の歌をすぐに覚えて歌っていました。

児童は、互いの感想をメッセージカードで伝え合いました。

- 「1年生の対決する時の技がとてもすごいです。たくさん練習したのでしょうね。（3年）」
- 「2年生の海の中や星のダンスがじょうずでした。うなぎがくるくるするのもおもしろかった（1年）」
- 「3年生、すごくうまかったけどおもしろさもあってよかった（4年）」
- 「4年生の劇は始まりと終わりに工夫があって、まるで自分が本を読んでいるように感じました。（6年）」
- 「5年生の歌がすごかったです。一人一人が役になりきり、からを破っていました（6年）」
- 「私が一番好きなお話は6年生です。やっと飛ぶことができてよかったです（3年）」

保護者鑑賞日には、最後の出演の6年生まで多くの方が残ってくださり、何よりの励みとなりました。多くの方々のご参観、ありがとうございました。